

会議録

会議の名称	令和4年度 第1回別府市公共交通活性化協議会
開催日時	令和4年6月22日(水) 10:00~11:30
開催場所	別府市役所 5階 大会議室
出席者	別添名簿参照
≪会議の内容≫	
第1号議案 令和3年度事業報告について	
(事務局説明) 令和3年度実施事業について報告。 (質疑応答) 特になし。	
第2号議案 令和3年度収支決算及び監査報告について	
(事務局説明) 令和3年度収支決算について報告。 (監査委員) 監査報告。 (質疑応答) 特になし。	
第3号議案 令和4年度事業計画(案)について	
(事務局説明) 令和4年度事業計画(案)について説明。 (質疑応答) 特になし。	
第4号議案 令和4年度収支予算(案)について	
(事務局説明) 令和4年度収支予算(案)について説明。 (質疑応答) 特になし。	
第5号議案 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について	
(事務局説明) 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について説明。 (委員) 令和3年度の実績値について、1日あたりの利用者数と目標値について質問。	

(事務局) 1日あたりの利用者数回答。目標値については、コロナの影響と沿線人口減少により令和3年度実績値の維持を目標としつつ、結果が上向くよう事業者、地域住民と協議、検討したいと回答。

(委員) 地域公共交通計画(案)の路線バスの輸送人員目標値は緩やかに上昇しているが、関の江団地線の目標値は現状維持となっている。この差異の整合はどう図るのか。

(事務局) 計画(案)の目標値が上昇している根拠は、観光客やインバウンドの増加、市内大学における留学生の回復等であり、生活路線である関の江団地線や大所・小坂地区の乗合タクシーとは異なる。

(委員) 乗合タクシーの車両のタイプは。

(事務局) 小型タクシーである。

(委員) 国庫補助対象路線であれば、共生社会を念頭に障がい者や車いす対応を検討していただきたい。

(事務局) 乗合タクシーは登録者による事前予約型のデマンドタクシーであり、今後車いすの方のご利用登録があれば、対応を検討したい。

(協議結果) 原案のとおり承認。

第6号議案 別府市地域公共交通計画(案)について

(事務局説明) 別府市地域公共交通計画(案)について説明。パブリックコメント実施報告。

(委員) パブリックコメントについてHP等で告知したとのことだが、今後パブリックコメント実施する場合は、高齢者向けに紙媒体での告知もお願いしたい。

(事務局) 今回は新聞記事にもなったが、今後は他の方法も検討していきたい。

(協議結果) 原案のとおり承認

第7号議案 内成棚田線について

(事務局説明) 内成棚田線について説明。

(委員) 移動円滑化基準適用除外申請は福祉的な見方をすると理解できない。1日1便は福祉車両を入れるべきではないか。別府市の共に生きる条例と相反しているのではないか。

(事務局) 委員の仰るとおりであるが、今回は早急に代替交通を用意する必要があった。実証運行を通じ利用者や事業者と協議していきたい。

(委員) 導入対応としては仕方ない部分もあると思うが、対応の検討をお願いしたい。

(委員) タクシー事業者としても今回は緊急的な対応である。実証運行の中で福祉車両についても検討していきたい。

(委員) 今回の実証運行は定時定路線という形態であるが、デマンドタクシーの検討はしなかったのか、定時定路線に至った経緯は。

(事務局) 今回は早急に代替交通を図る必要があったため、現行バス路線に近い形態を選んだ。実証運行を通じて、他の形態も検討していきたい。

(委員) 使用車両は9人定員ということだが、それ以上の利用は想定していないのか。立ち乗りが出ることはないのか。

(事務局) 現行バス路線の利用実績から、定員以上の利用は想定していない。

(委員) 使用車両にコミュニティバスと分かる表示はするのか。また駅前通りは現在もバスの便数が多いため、混雑しないよう調整していただきたい。

(事務局) 車両にはマグネットステッカーは貼る予定。混雑しないよう検討したい。

(協議結果) 原案のとおり承認

2 その他

次回協議会開催は10月頃の予定。